

燃料電池技術の開発



水素供給ステーション(横浜市)

水素を燃料に水以外には何も排出しないクリーン・エネルギーとして「燃料電池」が注目されています。燃料電池は自動車などへの利用が始まっています。これを普及させるために、NEDOでは水素ステーションを研究しています。また、ビル用の自家発電と熱水供給を行うコジェネレーション用の燃料電池の開発も行っています。



開発中の燃料電池

人間型ロボットの開発



HRP-2
ロボット

人と協調して複雑な作業を行うロボット「HRP-2」を開発しました。「HRP-2」は、

- 1.倒れても起きあがる
- 2.人との共同作業ができる
- 3.モノを立体視できる
- 4.変化の多い地形でも歩ける

といった特徴があります。

等身大のロボットで、倒れても起きあがるロボットは世界初です。